

文部科学省後援・予定

スクールソーシャルワーカー 基礎研修

スクールソーシャルワーカーが求められる力を発揮するためには、ソーシャルワークの価値・技術・知識を欠かすことはできません。本研修は、ソーシャルワークの基礎とそれを活用した効果的なスクールソーシャルワーク(SSW)の習得を目的としています。SSWとは何か、ソーシャルワーカーに求められる役割とミクロ・メゾ・マクロのアプローチなど、基礎的な内容を学ぶ機会にぜひご参加ください。

日時

2023年 オンライン開催(Zoom)・両日とも受講してください

1月21日 土 10:00~17:30
1月22日 日 9:30~17:30

受講費

15,000円

講師

空閑 浩人(同志社大学教授)
山野 則子(大阪公立大学教授)

教諭(小・中・高等学校)
教育委員会職員
現役のスクールソーシャルワーカー
など、様々な職種の方に
受講いただいています。

対象

1. ソーシャルワーク資格(社会福祉士・精神保健福祉士国家資格)のない現役のスクールソーシャルワーカー及びスクールソーシャルワーカーに着任予定の方
2. 学校・教育委員会等に所属し、ソーシャルワークをベースとするスクールソーシャルワーク(SSW)について学びたい方

お申込期限
2023年
1月16日まで。

主 催 日 本
お 申 日 本

日本ソーシャルワーク教育学校連盟
Webフォームより申込受付中
<https://pro.form-mailer.jp/fms/092d7b4a150482>



プログラム

21日(土) 10:00～17:30

[レクチャー]

- 文部科学省初等中等教育局児童生徒課
「SSWに係る国の施策」

[講義]

- 社会福祉とソーシャルワーク
- 生活支援の方法としての
ソーシャルワーク
- ソーシャルワークの概要
- ソーシャルワークにおける価値と倫理
- ソーシャルワークの展開

22日(日) 9:30～17:30

[講義・演習]

- なぜ学校なのか
- 「相談があがってこない」
- 「スクリーニング会議」
- いじめ問題の対応
- 「マニュアルの活用、
メゾアプローチ、マクロ実践」

講師紹介

神崎 拓真氏

※文科省レクチャーは事前収録映像を当日視聴する形式です

文部科学省 初等中等教育局
児童生徒課 生徒指導室 生徒指導第一係長

空閑 浩人氏

同志社大学教授・博士(社会福祉学)
社会福祉士・本連盟常務理事・日本社会福祉学会会長
【主な著書】共にミネルヴァ書房出版
・ソーシャルワークの基盤と専門職(共著)
・ソーシャルワークにおける「生活場モデル」の構築
-日本人の生活・文化に根ざした社会福祉援助

山野 則子氏

大阪公立大学教授・博士(人間福祉)
【主な経歴】
・内閣府子どもの貧困対策に関する検討会構成員
・文部科学省中央教育審議会委員
・厚生労働省社会保障審議会児童部会委員
・大阪府教育委員会SSWスーパーバイザー

テキスト

以下のテキストを、各自で必ず購入し、講習会当日までに通読してください。



『エビデンスに基づく
効果的な
スクールソーシャルワーク
現場で使える教育行政との
協働プログラム』
山野則子/編著
明石書店
(2,600円+税)



お申込 からの流れ

(定員：100名)

①お申し込み

「Webフォーム」より
入力してください。
自動返信メールが届かない
場合は、ssw@jaswe.jpまで
ご連絡ください。

②受講決定後

受講決定通知と
受講費振込について
電子メールでご案内。
受講費は、期日までに
お振込みください。

③テキストご購入

テキストを各自で
ご購入いただき、
事前に通読
してください。

④講義資料送付

1月中旬ごろに、
事前送付いたします。
資料に不備がないか等、
お早めにご確認ください。

⑤Zoomへご招待

開催日の2日前に、
メールにてURLを
お送りします。

⑥講習会当日

すべての講義に
ビデオをオンにして
出席してください。

⑦受講証の発行

ご受講を確認後、
本連盟事務局より
受講証を郵送します。

完

※ Web会議サービス「Zoom」のご使用にあたって 通信環境を以下の通り整備して、参加してください。

- ビデオと音声をつけて2日間研修に参加できる通信容量を確保してください。
- 視聴機材(パソコン、タブレット、ウェブカメラやマイクなど)は各自で用意してください。
- 受講前にZoomに接続できるかのテストを各自行ってください。(テスト接続URL:<https://zoom.us/test>)
- Zoomの接続方法や操作方法については、事務局にて対応ができません。Zoom公式サイトより案内を確認してください。